

防災とボランティア週間

令和7年1月15日(水)▶1月21日(火)

～1月17日は防災とボランティアの日～

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機に創設された「防災とボランティア週間」は、災害時におけるボランティア活動や自主的な防災活動の認識を深めるとともに、災害への備え等の充実強化を図ることを目的としています。

防災とボランティア週間をきっかけに、防災学習や防災訓練等、防災に関する行動を一つでも実践してみてください。



自助

「自分の命は自分で守る」という自覚に根ざした、災害への備えや災害発生時の的確な行動

共助

身近な地域コミュニティーにおける自主防災組織の取り組みや災害ボランティアの活動

【問合せ先】

大森消防署 03-3766-0119
蒲田消防署 03-3735-0119

田園調布消防署 03-3727-0119
矢口消防署 03-3758-0119

地震から大切な命を守る！

いまから気軽にできる家具類の
転倒・落下・移動
防止対策



家具類の転倒・落下・移動が引き起こす三つの危険



過去の大きな地震ではケガをした原因の約30%~50%が、家具類の転倒・落下・移動によるものでした。

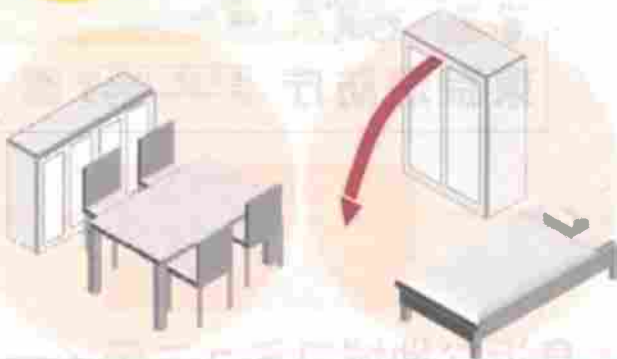


ストーブなどに家具類が転倒したり、家具類の収容物（本棚の本など）が落下したりすることで火災が発生する危険があります。

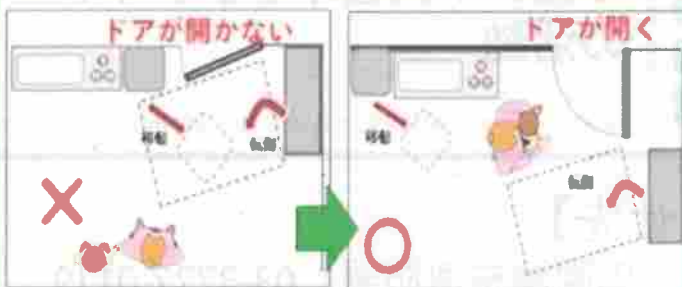


出入口付近の家具は、地震により扉を塞ぎ、長時間閉じ込められることがあります。近くで火災が発生すると、非常に危険です。

Point! 家具の配置



座る場所や寝る場所には背の低い家具の設置や置き方に工夫を！



通路や出入口には置かない！

Point! 家具の固定

